

ごみのない町づくり

私の祖母は、緑が豊かな鹿屋市という町に住んでいます。近くには「王子いせき」が発見された王子町という町があります。今ではその町は高速道路が走っていて、私の祖母の家はその下付近にあります。

春になると祖母の家の庭にある、「クスギ」という木にうえたキノコが、雨がふるたびにたくさん出てきます。それを祖父母と妹と私の四人で「キノコ狩り」するのが楽しみです。

でも、朝早く散歩したり、ランニングしたりすると、ゴミを見かけたり、牛のふんのにおいがしたりして、せっかくの散歩が台無しです。そこで、私は、ゴミや牛のふんのおいのしないきれいな町にしたいと考えて、この企画を提案します。

1つめはゴミ問題。ゴミ捨て場ではないところにゴミを捨てさせない工夫。どんなところに捨てられているかということ、人目につか

ない、細い道。だから、そこが人目につくよ
うに、ホスターコンクールの作品をはる道に
①したり、花たんを作って花を楽しむ場所にし
たりするといいと思います。たとえば、〇〇
さんの家の花園、〇〇さんと〇〇さんの家の
花園とか名前をつけて、みんなが見に来てく
れるようにします。ホスターは、その花園の
写真や絵のコンクール作品をはるけい示板を
作ればいいです。きれいなところにゴミをす
てる人はいないと考えました。

②二つ目は、牛のふんのおいは、EM菌と
いうのをまぜればいいとインターネットで調
べました。植物を元気にする効果があり、そ
の菌を人間が食べても大丈夫だそうです。農
地や水環境の改善が期待される、人にも環境
にもやさしい善玉菌だそうです。牛を飼って
いる人も、周りに住んでいる人も、いやな思
いを感じないですむと考えました。堂々と牛を
飼ってほしいです。
きれいな町にしたいです。

